

認知症対応型共同生活介護

『グループホームメタセ』の日常

『ある日のグループホームメタセ』をご案内させていただきます。

「グループホーム」とは、認知症高齢者が専門スタッフのもと、適切なケアを受けながら、少人数で共同生活をする施設のことです。

単にお世話をするというものではなく、ご本人が持っている能力を発揮してもらい、家事を行ったり、趣味を楽しんだり、「生活リハビリ」中心の自立支援のお手伝いをさせていただきます。

グループホームメタセの一日

7:00 起床（着替え、洗顔、血圧・体温測定、お茶・ポカリ等）

7:30 洗濯干し

8:00 皆で、NHK連続TVドラマ鑑賞（部屋で過ごされる方も）

8:30 朝食の準備（盛りつけはご入居者）

8:45 朝食

9:30 朝食の片付け、その後、全員で掃除開始（自分の部屋は自分で）

10:15 休憩（ティータイム、皆でワイワイ世間話）

10:30 昼食の準備（お風呂、散歩、作業レク、買い物等）

12:00 昼食

13:00 昼食の片付け

14:00 午後の活動（お風呂、散歩、レクへの参加）

15:00 お茶を飲んでゆったりと

16:00 夕食の準備（奇数月は皆さん、大相撲観戦）

17:30 夕食

18:30 夕食の片付け（歯磨き、洗顔）

消灯まで自由時間（居室で過ごしたり、フロアでTVを見たり等）

21:00 消灯

※大まかな一日の流れですが、決まった時間には縛られず、ご家庭と同じような毎日を送っております。